

日本語HP OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 SDK をご使用のお客様へ

2004 年 3 月

ご使用の前に必ずお読みください。

HP OpenVMS I64 オペレーティング・システムをお使いいただきありがとうございます。ここでは、HP OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 SDK (Software Developer's Kit) をご使用の際に、ご留意いただきたい点について説明いたします。

本リリースのメディア・キットには、HP OpenVMS I64 オペレーティング・システムと関連製品の評価版ソフトウェアが含まれています。これらのソフトウェアは、業界標準プラットフォーム上で OpenVMS を使用したいお客様およびソフトウェア開発者のために提供するものです。本バージョンは、HP OpenVMS I64 の製品版リリースに先立って評価の目的でお使いいただくためのリリースであるため、通常の業務システムで利用することはお勧めしません。

1 HP OpenVMS I64 V8.1 キットの内容

ここでは、HP OpenVMS I64 V8.1 のメディア・キットに含まれているメディアおよびドキュメントについて説明します。

メディア・キットには、次の DVD および CD-ROM が含まれています。

- 「HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 Operating System」 DVD
- 「HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 Layered Products」 DVD
- 「Open Source Tools Version 2.1」 CD-ROM
- 「HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 Documentation」 CD-ROM
- 「日本語 HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 バイナリおよびドキュメント」 CD-ROM

また以下のハードコピー・ドキュメントが含まれています。

- 『日本語 HP OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 SDK をご使用のお客様へ』 (現在お読みのレター)
- 『HP OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 SDK Letter』
- 『HP Software Pre-Release Agreement』

2 OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 で提供する機能

OpenVMS I64 V8.1 では、OpenVMS Alpha V7.3-2 で提供されているほとんどの標準版の機能を提供します。なお、制限事項については『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』を参照してください。

日本語機能についても、OpenVMS Alpha V7.3-2 で提供されているほとんどの機能が OpenVMS I64 V8.1 でも提供されます。

OpenVMS I64 V8.1 で提供される日本語機能の一覧は『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』を参照してください。

3 ハードウェアに関する要件

OpenVMS I64 V8.1 は、以下の Integrity サーバで動作します。

- rx2600
- rx4640

お勤めのシステム構成については『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』で説明しています。このドキュメントで説明されている手順に従って Integrity サーバの設定およびオペレーティング・システムのインストールを行ってください。

Integrity サーバの設定作業には、ファームウェアのバージョンを確認し、必要に応じて新しいファームウェアをダウンロードする作業が含まれます。ファームウェアをダウンロードするための Web サイトに関する情報は、「日本語 HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 バイナリおよびドキュメント」CD-ROM に含まれている『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』を参照してください。

この Web サイトには、それぞれのサポート・システムのためのファームウェアが EFI と ISO の 2 つのバージョンで提供されていますが、CD-ROM イメージである ISO バージョンの方をダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードした圧縮ファイルを解凍すると、Integrity サーバで使用可能なファームウェア CD-ROM を作成することができます。

ファームウェア CD-ROM のブートには、オペレーティング・システム DVD をブートするためのコマンドと同じものを EFI シェル・プロンプトから使用してください。オペレーティング・システム DVD をブートするためのコマンドについては、『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』の 2.6 節 "MP コンソールからの OpenVMS のブート" の手順 6 ~ 8 で説明されています。ただし、ファームウェア CD-ROM をブートする際には、手順 8 に示されているフラグ `-fl 0,2` は使用しないでください。

4 OpenVMS I64 オペレーティング・システムのインストール

OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 では新規インストールのみをサポートしています。古いバージョンからのアップデート・インストールはサポートしていません。このため、インストール中に表示されるプロンプトに対しては、PRESERVE ではなく INITIALIZE を指定してください。

Integrity サーバの設定が完了したら、OpenVMS Alpha の場合と同じ手順でインストールを行うことができます。メニュー・システムおよび POLYCENTER ソフトウェア・インストール・ユーティリティを使用して、オペレーティング・システム DVD から OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 をインストールしてください。オペレーティング・システム DVD をブートすることにより表示されるメニュー・システムでは、次の作業を行うことができます。

1. OpenVMS I64 V8.1 のインストール
2. このプロシージャからインストール可能な SIP (System Integrated Product) の表示
3. インストールされている製品の表示

4. インストールされている製品の再設定
5. インストールされている製品の削除
6. レイヤー製品のインストール
7. DCL コマンドおよびプロシージャの実行
8. システムのシャットダウン

インストールの手順については『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』を参照してください。

Alpha システムの場合と同様に、オペレーティング・システムのインストール中に HP DECnet-Plus for OpenVMS、HP TCP/IP Services for OpenVMS、および HP DECwindows Motif for OpenVMS をインストールすることができます。

5 DVD および CD-ROM の内容

5.1 OpenVMS I64 Operating System DVD の内容

表 1 に示すのは、OpenVMS I64 Operating System DVD のディレクトリ構造です。インストール完了後、Integrity サーバにこれと同じディレクトリ構造が作成されます。

表 1: OpenVMS I64 Operating System DVD のディレクトリ構造

製品	ディレクトリ
DECwindows Motif T1.4-1	[DWMOTIF_I640141]
DECnet Phase IV	DECnet Phase IV 固有のディレクトリはありません
DECnet-Plus T8.1	[DECNET_PLUS_I64081]
Kerberos V2.0-14	[KERBEROS_I64]
TCP/IP Services T5.5-3T	[TCPIP_I64055]

5.2 Layered Product DVD に含まれるレイヤー製品およびツール

各レイヤー製品のバイナリとリリース・ノートは、次のような形式で別々のディレクトリに置かれています。

[<i>product</i>]	製品ディレクトリ
[<i>product.kit</i>]	製品のバイナリ・ファイル
[<i>product.documentation</i>]	テキスト形式の製品ドキュメント

例として、DECwindows Motif のディレクトリ構造を以下に示します。

[DWMOTIF_I640141]	DECwindows Motif Client T1.4-1 用ディレクトリ
[DWMOTIF_I640141.KIT]	製品のバイナリ・ファイル
[DWMOTIF_I640141.DOCUMENTATION]	製品ドキュメント

表 2 に示すのは、Version 8.1 対応のレイヤー製品とその製品の最上位ディレクトリです。

表 2: Layered Products DVD に含まれているレイヤード製品およびツール

製品	ディレクトリ
ネイティブ BLISS	[BLISS_I64]
ネイティブ Fortran	[FORTRAN_I64]
ネイティブ C	[C_I64]
ネイティブ COBOL	[COBOL_I64]
DECdqs	[DQS_I64]
DECset (DTM, CMS, MMS, LSE のみ)	[DECSET_I64]
Java™ (classic VM with interpreter のみ)	[JAVA_I64]
Secure Web Server Version 1.3	[SWS_013]
SSL for OpenVMS Version 1.1-A	[SSL_I64]
Alpha Tools	[I64_TOOLS]

Alpha Tools については、『HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 New Features and Release Notes』を参照してください。

なお、これらのレイヤード製品は OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 用に提供されるものであり、将来のバージョンでは変更される可能性があります。

5.3 日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM の内容

表 3 に示すのは、日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM のディレクトリ構造です。

表 3: 日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM のディレクトリ構造

製品	ディレクトリ
OpenVMS I64 V8.1 日本語キット	[JVMS081]
VMSI18N キット (XPG4 ロケール・データ・ファイル)	[VMSI18N_I64081]
日本語 DECwindows Motif T1.4-1	[JMOTIF_I640141]

また、日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM には、Layered Product DVD には含まれていない以下のレイヤード製品も含まれています。

表 4: 日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM に含まれているその他のレイヤード製品

製品	ディレクトリ
BASIC	[BASIC_I64]
CDSA	[CDSA_I64]
C++	[CXX_I64]
DECdfs	[DECDFS_I64]
Linker	[LINKER_I64]
PASCAL	[PASCAL_I64]

表 4 (続き): 日本語 OpenVMS I64 バイナリおよびドキュメント CD-ROM に含まれているその他のレイヤード製品

製品	ディレクトリ
SOAP	[SOAP_I64]
XML	[XML_I64]
Perl	[PERL_I64]
CSWS_PERL	[CSWS_PERL_I64]

5.4 Open Source CD-ROM に含まれているオープンソース・ツール

Open Source CD-ROM には以下のオープンソース・ツールが含まれています。

ツール	ディレクトリ
GNV V1.5-6	[GNV_I64]
SSL V1.1-A ソース	[SSL_SOURCE]
Kerberos V2.0 ソース	[KERBEROS_SOURCE]
Freeware ツール tar および zip	[000TOOLS]

6 ドキュメント

「日本語 HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 バイナリおよびドキュメント」 CD-ROM には、以下のドキュメントが含まれています。

- 『日本語 HP OpenVMS V8.1 リリース・ノート』
- 『OpenVMS Alpha から OpenVMS I64 へのアプリケーション・ポーティング・ガイド』
- 『HP DECwindows Motif for OpenVMS I64 インストレーション/リリース・ノート』

「HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 Documentation」 CD-ROM には、以下のドキュメントが含まれています。

- 『HP OpenVMS I64 Evaluation Release Version 8.1 New Features and Release Notes』
- 『HP OpenVMS Calling Standard』
- 『HP OpenVMS MACRO Compiler Porting and User's Guide』
- 『HP OpenVMS System Services Reference Manual: A-GETUAI』
- 『HP OpenVMS System Services Reference Manual: GETUTC-Z』
- 『Guide to Porting Applications from OpenVMS Alpha to OpenVMS I64 for Integrity Servers』

OpenVMS I64 V8.1 のドキュメントは、メディア・キットに含まれている CD-ROM の他、下記の Web サイトでも参照できます。

日本語：

<http://openvms.compaq.co.jp/document/jv81/index.html>

英語：

http://h71000.www7.hp.com/doc/os81_index.html

なお、OpenVMS Alpha V7.3-2 のドキュメントは次の URL で参照できます。

<http://openvms.compaq.co.jp/document/jv73-2/html/index.htm>

7 製品のサポートについて

OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 は正式リリース前の評価版ソフトウェアであるため、HP のサービス・エンジニアによるサポート・サービスは提供されません。

8 製品のライセンスについて

本リリースの配布メディアに含まれているソフトウェアの使用に関しては、メディア・キットに同梱されているにライセンス・レター『HP Software Pre-Release Agreement』に記述されている使用条件が適用されます。

9 お問い合わせ窓口

OpenVMS I64 Evaluation Release V8.1 についてのご質問は、弊社担当営業を通じて開発エンジニアへお問い合わせいただくか、下記のアドレスまでメールをお送りください。

openvms_enevents@hp.com

Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.